

鑑賞&レビュー講座2024
～ベーシック編～

「舞台上で見た感動を言葉で残したい!」と思ったことはありませんか?

この講座ではレビューとは何かを学び、舞台芸術を言葉で紡ぐことに向き合います。

舞台を言語化する楽しさ、奥深さを体験して、あなたらしいレビュー執筆を目指してみませんか。

講座内容

- 1.舞台を言葉で表現してみる
- 2.基礎知識を学ぶ、レビュー執筆
- 3.校正・推敲、編集

レビューを書くための考え方・基礎知識を学んだあと、映像鑑賞のレビュー執筆を行い、講師からのアドバイスを受けて完成を目指します。編集・メディアごとの特性についても学び実践的な感覚を身に付けます。



会場

愛知芸術文化センター12階
アールスペースC ほか

参加条件

対象 舞台芸術やアートのレビュー執筆に関心のある方(未経験者・初心者歓迎)

通し受講(一般) 3,000円

通し受講(U35) 1,500円

1コマ単位受講 500円 ★付きの講座のみ

スケジュール

2月3日(土) 13:00~15:00 「レビューとは何か?」★
15:30~17:30 「舞台を言葉にしてみる1」
18:30~20:30 「舞台を言葉にしてみる2」

2月4日(日) 10:00~12:00 「基礎知識1(ダンス史)」★
13:00~15:00 「基礎知識2(演劇史)」★
15:30~17:30 「基礎知識3(音楽史)」★

2月10日(土) 13:00~15:00 「校正・推敲1」
15:30~17:30 「校正・推敲2」
(18:30~ 交流会あり)

2月11日(日・祝) 10:00~12:00 編集★
13:00~15:00 「メディアとライティング」★
15:30~17:30 「続けていくために…」

ナビゲーター!講師

岡見さえ 舞踊評論家、共立女子大学准教授

東京を拠点として、2003年より『ダンスマガジン』(新書館)、産経新聞、朝日新聞、読売新聞等に舞踊公演評を執筆。舞踊に関する仏語翻訳、フランス語圏のダンスのリサーチも行う。JaDaFo(日本ダンスフォーラム)メンバー、2017年より横浜ダンスコレクションコンペティション | 審査員を務める。



okami sae

竹田 真理 舞踊批評家

関西を拠点にコンテンポラリーダンスを中心とした批評・執筆活動を行う。毎日新聞大阪本社版、「シアターアーツ」「アクト」「ダンスアート」等の舞台芸術専門紙誌、ウェブ媒体、公演パンフレット等に記事や批評を寄稿。ダンス史およびダンス批評に関するレクチャー講師。国際演劇評論家協会会員。



takeda mari

ゲスト講師

《演劇史》萩原雄太(演出家・ライター) 《音楽史》岡田暁生(音楽学者、京大文学部人文科学研究科教授、文学博士) 《編集》増田千恵(リア制作室/this and that)

申込方法

メールでお申込みください。※先着20名程度 件名に『鑑賞&レビュー講座2024 申込み』

ws6@aaf.or.jp



本文に ①お名前(ふりがな) ②連絡先(メールアドレス・電話番号)

③年齢 ④参加動機

⑤受講種別 通し受講の場合:一般またはU35の明記

1コマ単位受講の場合:受講希望講座(★付きの講座のみ。複数受講可。)

※メール作成画面に移動します。

ご記入いただいた個人情報は愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)にて厳重に管理し、当劇場の普及啓発事業を運営するために使用し、それ以外に使用しません。

関連企画

ダンス講座

『映像で見る世界のダンス』

いま世界で最も面白いダンス&バレエ作品を上演している世界的なダンスカンパニーのひとつ、ネザールランド・ダンスシアター (NDT)。

舞台映像の鑑賞後、世界の振付家たちの数々のダンスを紹介します。

映像上演

1月28日(日)

13:00~14:30

クロス

トーク

15:00~17:00

会場

愛知芸術文化センター12階 アールスペースA

ナビゲーター

唐津絵理

愛知県芸術劇場

エグゼクティブプロデューサー



karatsu eri

ゲスト

乗越たかお

作家・

ヤサぐれ舞踊評論家



norikoshi takao

